

令和3年11月22日（月）

## 第2回 立川市立第三小学校学校運営協議会 次第

【日時】 令和3年11月22日（月） 9：30～11：30

【場所】 立川市立第三小学校 南校舎1階 第一会議室

【役割】 司会…副校長

### 【次第】

- (1) 今年度の学校経営について ⇒ **【別添資料】「第2回学校運営協議会」**へ
- ・学校経営方針と3つの柱
  - ・今年度これまでの学校経営方針実現に向けた取組から（第1回にお伝えした6つの取組）
  - ・各種テストの結果から
  - ・今年度これまでの主な行事について
  - ・今年度これからの予定
  - ・その他の現状や課題、対応等

休憩

- (2) 来年度の教育課程編成について
- ・大きな行事の配列
  - ・6年生移動教室（日程、行先、業者選定について等）
  - ・「市民科」教科化に向けて ⇒ **【別添資料】「立川市民科の教科化について」**へ
- (3) その他
- ・来年度の学校経営構想（三小の現状や学級数の見込、人事等）
  - ・学校評価アンケートのお願い

\* (1) (2) (3) それぞれの項目について、ご意見やご感想をいただければと思います。また、質疑は、それぞれの項目の中で承ります。

## 【委員の方々からのご意見・ご感想、ご質問等】

・「委員」…学校運営協議会委員7名（全員出席）それぞれから      ・「学校」…校長、副校長

### （1）今年度の学校経営について

#### 行事関連

委員：コロナの関係から色々に対応に追われた1年で、学校は大変だったのでは。

⇒学校：その通りだが、特に各種行事の再編について、学運協委員の皆さんやPTAの皆さんと連携しながら行うことができて大変ありがたい。

委員：運動会を参観したが、特に高学年の団体競技は表現の要素も取り入れるなど、とても工夫が凝らされていて面白かった。子供だけでなく、保護者も楽しめたのではないか。

委員：最近、学芸会は色々な学校でなくしていると聞くが、三小がコロナ禍でも実施に踏み切った経緯は？

⇒学校：今年度、市内の小学校で学芸会をやるのは三小だけ。コロナ禍で障壁はあるが、児童の表現力を育み、学年で一つのを創り上げる場として必要であると判断して実施する。実施や会の運営については運動会同様、感染症対策なども含めてPTAの本部役員の方々と綿密に打合せを行いながら進めている。

委員：保護者の中では、「このような状況下でも学芸会を実施してくれる」という受け止めをしている方が多い。

#### エールオクトーバー

委員：「エールオクトーバー」の取組は、コロナ禍を生きる子供達に必要な取組だと思う。

委員：学校の先生に褒められたり認められたりする経験は、子供の成長にとって大きいものである。

委員：「エールオクトーバー」のような考えは、本来、家庭や親にこそ必要だ。

⇒学校：学校としても同じ考えであり、当該期間の学校だよりやホームページで家庭へも発信してきた。各家庭に広まることを期待している。

#### 学力向上

委員：テストの結果から、全国の学力調査が向上しているのは素晴らしいこと。

⇒学校：これが全てではないが、近年の授業実践や校内研究の取組の成果の一端ではないかと捉えている。ただ、全国の調査の対象学年は6年生であり、他学年も同様とは限らないので、引き続き学力向上の取組は充実させていく。

委員：東京ベーシックドリル（算数）の途中経過から、順調に伸びている学年もあればそうでない学年もあるが。

⇒学校：特に高学年になるほど内容が高度になり、前学年までの問題とはいえども得点が上がりにくいのが現状である。また、2学期は高学年にとって宿泊も含めた大行事が並ぶ過密日程なので、ベーシックドリルに取り組む時間の確保が難しい面もある。昨年度は3学期末には8割台後半まで正答率を伸ばしたので、学年末にかけてしっかりと時間を確保できるよう、学級担任を中心に声をかけていく。

委員：タブレットPCを色々な授業等で活用しているようだが、LD等の発達障害がある子供にとってタブレットPCの活用は有効か？

⇒学校：子供によって様々な特性があるので一概には言えないが、タブレットPCの活用がピタッとハマる子供も多くいる。例えば、クラスの中で手を挙げて発言するのが苦手な児童でもタブレットPCの機能を利用して自分の考えを表明する場面もあった。ただ、担任には、「タブレットPC活用ありき」や